

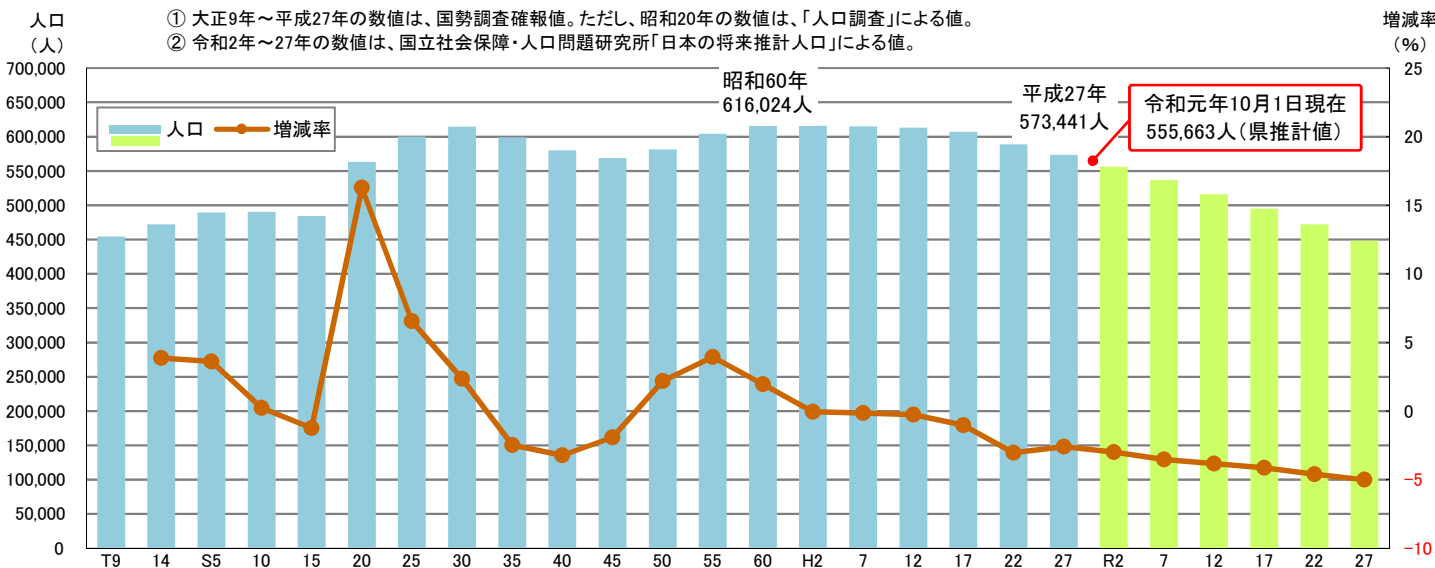
鳥取県の人口

県人口と人口動態の推移

人口の推移

鳥取県の人口について、大正9年から平成27年までの5年(国勢調査実施年)ごとの推移をみると、昭和30年から昭和45年までは減少していましたが、その後は増加を続けて昭和60年には616,024人となりました。それ以降は61万人台を維持していましたが、平成17年からは減少幅が年間千人以上に拡大し、平成27年は573,441人となり58万人を下回りました。

鳥取県人口の推移(国勢調査:大正9年~平成27年)と将来推計人口(令和2年~令和27年)



人口動態の推移

鳥取県の人口動態の推移をみると、自然増減では、昭和30年から平成6年までは出生数が死亡数を上回っていましたが平成7年から下回る傾向に転じました。社会増減では、昭和30年から昭和50年まで転出が転入を上回り、昭和51年から5年間に及び平成6年から8年間は転出が転入を下回る傾向に転じましたが、平成14年からは、自然減と社会減の同時進行が進んでいます。

鳥取県の人口動態の推移(昭和30年~令和元年)

